

2022年4月_中古車市場の動向

■オークション市場の動向

▪ 出品台数

- ◆4月のオークション出品台数は前年同月に僅かに届かず9ヵ月連続のマイナス。
- ◆昨年8月から9ヵ月連続で前年の出品台数を下回っているが、マイナス幅が確実に少なくなってきた。
- ◆半導体不足、コロナ禍にウクライナ危機なども重なり、メーカー各社の減産が続き、新車の供給が遅れていることからAA会場の出品車両の集荷にも大きく影響し、タマ不足が続いている。
- ◆出品車両は良質車が少なく、全般的に低年式・過走行・低評価の質の低い車両が多い傾向が継続。
- ◆5月連休明け、新型コロナウイルス新規陽性者数が連休前人数を上回るなか、出品台数の動向や車両の質にも注視したい。

▪ 落札台数

- ◆4月のAA落札は、前年同月に僅かに届かず、4ヵ月連続のマイナス。
- ◆依然として成約率も相場も高い傾向であるが、2月末あたりよりやや落ち着きつつあり、落札がしやすい状況となってきた。また、入札件数も前年同月比微増となっていることで、今後を期待したい。

▪ AA ワンプラ落札台数

- ◆4月のAAワンプラ落札は、前年同月比1.5割程度の減少で8ヵ月連続のマイナスとなった。
- ◆昨年9月から8ヵ月連続でのマイナスではあるものの、マイナス幅が減少傾向。各会場の成約率が落ち着いてきており、3月終盤より数字が上がってきている。今後を期待したい。

■共有在庫市場の動向

▪ AS ワンプラ (共有在庫) 出品台数

- ◆4月末現在の出品台数は、3月末に比べ3千台程度のマイナスとなった。
- ◆5月連休中の時節柄、プラス1万5千台の出品増があり、連休明けに多少減少したものの出品台数の確保となっている。5月中旬から下旬にかけて出品台数と成約台数に注目したい。

▪ AS ワンプラ (共有在庫) 落札台数

- ◆4月のASワンプラ落札は、前年同月に何とか届き、1ヵ月振りにプラスに転じた。
- ◆AAでの成約率も相場も高い状況は落ち着いており、落札しやすい状況が継続。5月連休明けから小売りの動きが出てきた感がある。今後の動向から目が離せない。